

Citation: Yuan Y, Zeng X, Luo Y, Li Z, Wu T. Chuanxiong-type preparations for acute ischemic stroke. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2008, Issue 4. Art. No.: CD005569. DOI: 10.1002/14651858.CD005569.pub2.

CRG名: Stroke

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 6 April 2008

Clib issue No.; N/U: 2008 issue 4; New

背景: 脳卒中はその88%が虚血性であり、世界中で死亡および身体障害の一般的な原因である。センキュウが脳卒中の治療に有益であると報告されている。しかし、本薬の使用を裏付けるエビデンスの強さは不明である。

目的: 急性虚血性脳卒中に対するセンキュウの安全性と有効性を評価する。

検索戦略: Cochrane Stroke Group Trials Register(最終検索2008年1月)、Chinese Stroke Trials Register(最終検索2007年12月)、trials register of the Cochrane Complementary Medicine Field(最終検索2007年12月)、Cochrane Central Register of Controlled Trials(コクラン・ライブラリ2007年第4号)、MEDLINE(1966年~2007年12月)、EMBASE(1980年~2007年12月)、CNKI(1979年~2007年12月)、AMED(1985年~2007年12月)およびCBM-disc(1979年~2007年12月)を検索した。また、適切な雑誌および関連性のあるカンファレンス予稿集をハンドサーチし、実施中の試験および研究登録を検索した。

選択基準: 急性虚血性脳卒中患者(発症から14日以内)において、センキュウの臨床アウトカムをプラセボまたは無治療と比較しているすべてのランダム化比較試験。

データ収集と分析: 2名のレビューアが独自に対象とする試験を選択し、4名のレビューアがランダム化を確認するために研究著者に問い合わせ、2名のレビューアが試験の質を評価し、データを抽出して解析した。

主な結果: 161例の参加者を対象とした2件の試験を選択した。両試験の質は低かった。いずれの試験でも参加者の死亡率および依存性は報告されておらず、本レビューでは信頼性の高いエビデンスは入手できなかった。

レビューアの結論: 発表された2件の質の不良な試験には、何らかの臨床的な推奨を示唆するには不十分なエビデンスしかない。十分にデザインされ、実施された質の高い試験が必要である。

(監訳 内藤 徹)

翻訳公開日: 09年2月20日

ご注意: この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。